

「2003年版 東京急行環境報告書」を発行

各事業における環境保全への取り組みや、過去3年間の環境負荷データなどを掲載

東京急行電鉄株式会社

東京急行電鉄（本社：東京都渋谷区、社長：上條清文）では本日、「2003年版 東京急行環境報告書」を発行しました。環境報告書は、当社が積極的に推進している環境保全活動の状況や当社の事業活動が環境に与えている影響度合いを、多くの皆さまに知っていただくことを目的に、2000年から毎年発行しているものです。当社の環境への取り組みについて、広く海外でも知っていただくため、10月には日本語版に続いて英語版も発行する予定です。

今回の報告書では、当社の環境保全に対する具体的な取り組みについて、鉄軌道事業、不動産事業、ホテル・その他事業の三つの事業分野に大別して紹介しています。鉄軌道事業では、従来車両より電力使用量が約40%少ない新型車両5000系など、不動産事業では、今年、当社が受賞した「第12回地球環境大賞・環境大臣賞」の受賞理由の一つである、犬蔵土地区画整理事業（川崎市宮前区）における自然を残した公園計画など、省エネルギーや自然環境配慮への取り組みについて、詳しく紹介しています。

また当社全事業の環境負荷データを、2000年度から2002年度までの3年分掲載することで、当社の取り組み状況の推移をより分かりやすく示しています。

「2003年版 東京急行環境報告書」の概要は次のとおりです。

「2003年版 東京急行環境報告書」の概要

サイズ	A4判 48ページ
内 容	東京急行エコポリシー（環境に関する経営方針） 事業活動に伴う環境負荷の概要 東京急行エコアップ プログラム（数値目標を掲げての環境保全活動への取り組み）の概要 各事業（鉄軌道事業、不動産事業、ホテル・その他事業）の具体的な取り組みの紹介 法規制の遵守および訴訟の状況 環境コミュニケーション活動の紹介 その他の社会的責任への対応 当社の環境活動の沿革 東急グループの環境活動の紹介 当社の環境負荷データ（2000年度～2002年度） 環境会計 2003年度の当社の環境への取り組み状況に関する第三者意見書

以 上